

第2章 水道事業のあゆみ

第2章 水道事業のあゆみ

1 佐世保市水道事業の沿革

I. 佐世保地区

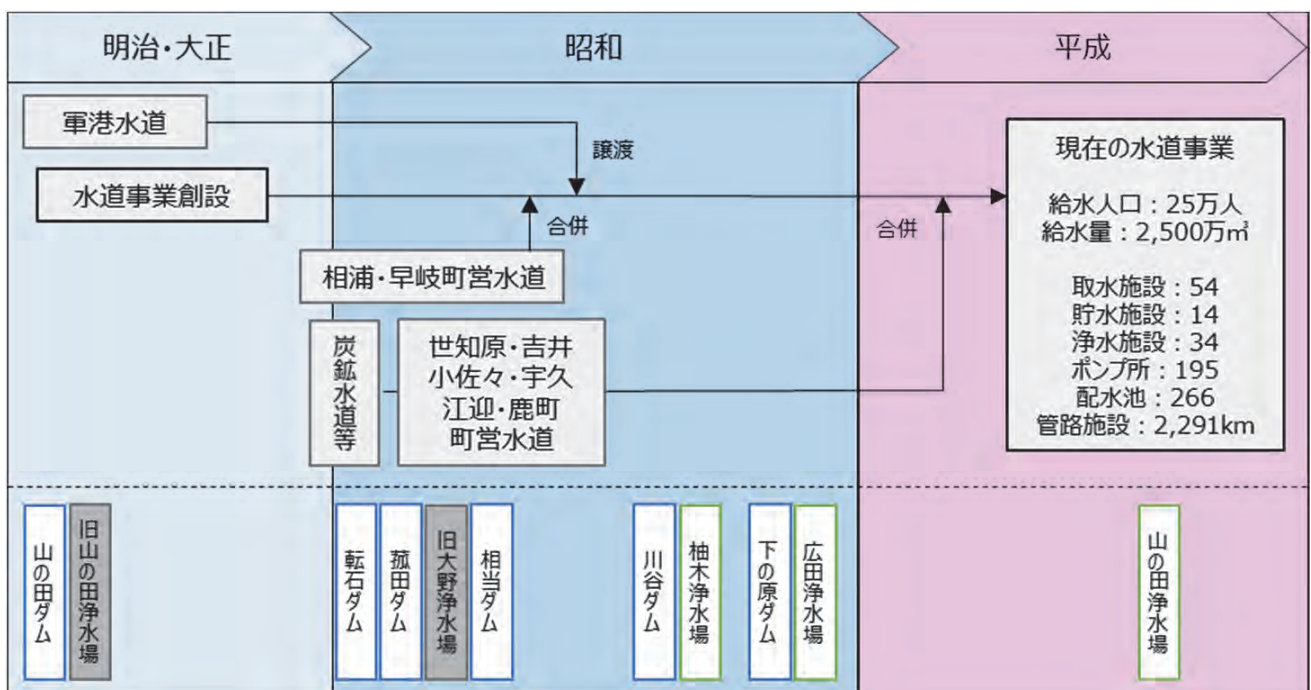
本市水道事業は、旧海軍による「軍港水道」を前身としています。1889年（明治22年）の海軍鎮守府設置により急激に人口は増加し、井戸水等に依存していた飲料水はたちまち不足する事態となりました。また、コレラ等の感染症が毎年のように流行しており、防疫対策上、どうしても安全な水を確保する必要がありました。やむをえず、1903年（明治36年）旧海軍から水を分けてもらい、市の直営事業として一斗缶を大八車で運び、有償で水の配給を行ったことが本市の水道のはじまりです。その後、1907年（明治40年）に全国で10番目となる水道管による給水（近代水道）を開始しました。

その後、1938年（昭和13年）に相浦の町営水道の統合、1940年（昭和15年）に菰田ダムの完成、1942年（昭和17年）に早岐の町営水道を統合し、1950年（昭和25年）に公布・施行された旧軍港市転換法により旧海軍の水道は市に無償譲渡され水道事業の一元化が図られました。

また、昭和30年代～40年代にかけての高度成長期においては、給水人口、給水量の増加にあわせて集中的な投資が図られ、給水区域の拡張につながりました。

本市の水道事業は、年表（P8参照）に記載のとおり、これまで8期の拡張事業を完了し、現在は9期の拡張事業に取り組んでいます。

しかしながら、水資源に恵まれていない本市では、未だに水源確保が追い付かず、渇水による水不足に幾度となく見舞われています。本市の水道事業は、創設以来、水源不足と渇水との戦いでもありました。



第2章 水道事業のあゆみ

1 佐世保市水道事業の沿革

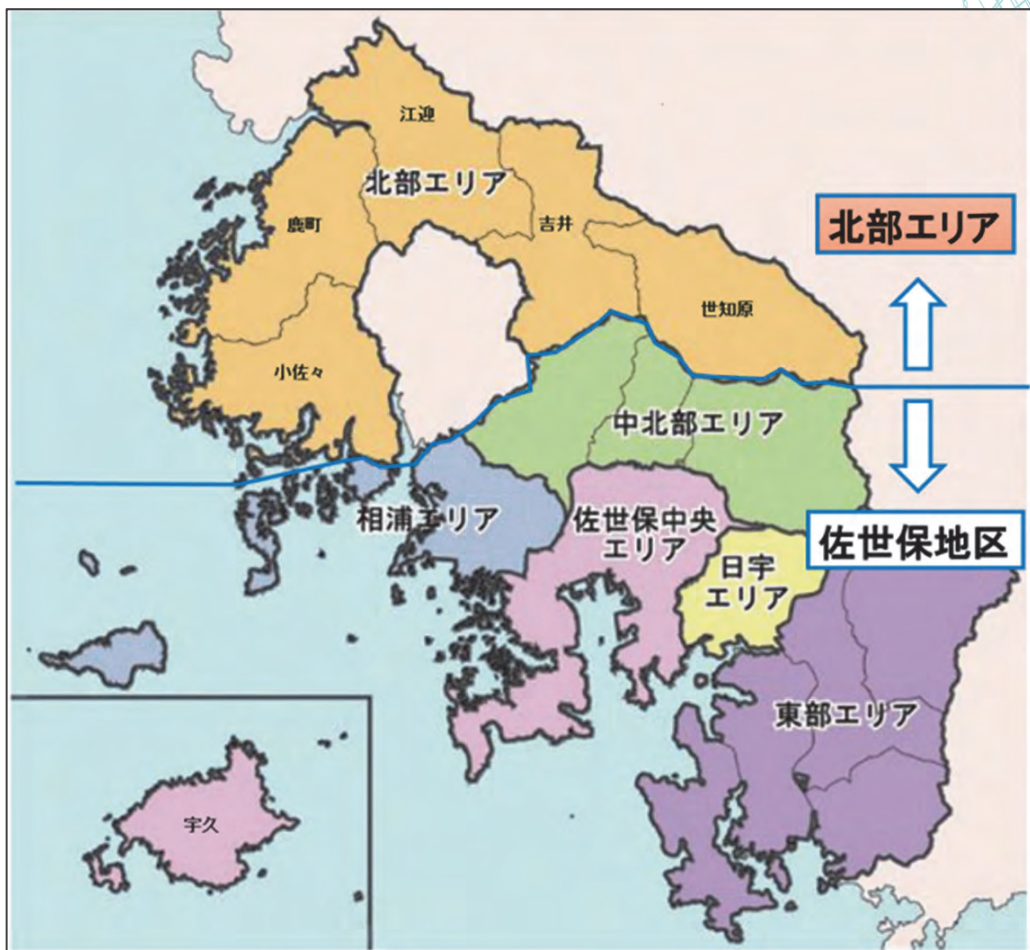
Ⅱ. 北部エリアと宇久地区

一方、“平成の大合併”により統合した吉井、世知原、小佐々、江迎、鹿町の各地区（以下「北部エリア」という。）と宇久地区の水道事業及び簡易水道事業については、各地区において、集落ごとに独立した水道を整備して運営しているケースが多く、広範な地区に小規模な施設が点在しています。

各地区の給水開始時期は、概ね次のようになっています。

- ・吉井地区では、1953年度（昭和28年度）に樋口上水道が完成し、給水を開始。
- ・世知原地区では、1957年（昭和32年）に上水道が完成し、給水を開始。
- ・小佐々地区では、1955年（昭和30年）に田原水道が鉱害復旧上水道として完成し、給水を開始。
- ・江迎地区では、終戦後民間の有志によって水道利用組合が設立され、1950年（昭和25年）に町が施設を買収し、1952年（昭和27年）から江迎上水道として、給水を開始。
- ・鹿町地区では、1955年（昭和30年）に北部上水道が完成し、給水を開始。
- ・宇久地区では、1959年（昭和34年）に平地区簡易水道事業が給水を開始。

【佐世保市の市域図】



第2章 水道事業のあゆみ

1 佐世保市水道事業の沿革

佐世保市水道事業のあゆみ（年表）

西暦	和暦	(年度)	主な出来事
1905	明38		・創設認可 計画給水人口100,000人 計画一日最大給水量12,600m ³ /日
1907	明40		・山の田ダム、山の田浄水場 完成
1908	明41		・第1期拡張
1911	明44		・第2期拡張
1923	大12		・第3期拡張 給水人口、給水量の増加（計画120,000人、15,120m ³ /日）
1927	昭2		・転石ダム 完成
1933	昭8		・第4期拡張 給水量の増加（計画120,000人、19,800m ³ /日）
1938	昭13		・相浦町営水道事業を統合
1940	昭15		・菰田ダム 完成
1942	昭17		・早岐町営水道事業を統合 ・大野浄水場 完成
1944	昭19		・相当ダム 完成
1951	昭26		・第5期拡張 給水人口、給水量の増加（計画153,000人、74,850m ³ /日）
1952	昭27		・地方公営企業法全面適用、企業局水道部の創立
1955	昭30		・川谷ダム 完成
1957	昭32		・第6期拡張 給水人口の増加（計画191,000人、74,850m ³ /日）
1958	昭33		・柚木浄水場 完成
1964	昭39		・第7期拡張 給水人口、給水量の増加（計画240,000人、98,850m ³ /日）
1968	昭43		・下の原ダム 完成 ・広田浄水場 完成（第1期）
1969	昭44		・第8期拡張 給水人口、給水量の増加（計画260,000人、113,850m ³ /日）
1973	昭48		・広田浄水場 完成（第2期）
1975	昭50		・第9期拡張 給水人口、給水量の増加（計画280,000人、156,750m ³ /日）
1999	平11		・江上簡易水道を統合
2002	平14		・針尾東簡易水道を統合
2003	平15		・牧の地簡易水道を統合
2005	平17		・世知原町、吉井町、小佐々町、宇久町の編入合併に伴い 両地区の水道事業および簡易水道事業ほかを統合
2006	平18		・下の原ダム かさ上げ
2008	平20		・「佐世保市上下水道ビジョン」策定
2009	平21		・江迎町、鹿町町の編入合併に伴い両地区の水道事業および簡易水道事業を統合
2014	平26		・第9期拡張6回追加（240,800人、112,100m ³ /日）